



校 歌

鶴海 寛治 監修
重友 純 作詞
渡辺 岳夫 作曲

ぶんかのまちの しらかべに あさひすがーしく てりもはえ
きぼうのか ねは なりひびく あ あこくら し き に
あか きいらかの まなびやたちぬ つど いし われ ら ちか
い もあ らー た じあいのはな ー を
こころにかざ ー し みと りの みち を
あ ゆ みーゆー く

校 歌

監修 鶴海 寛治
作詞 重友 純
作曲 渡辺 岳夫

文化の都市の 白壁に
朝日すがしく 照りも映え
希望の鐘は なり響く
あゝこゝ倉敷に
赤き瓦の 学舎たちぬ
集いしわれら 誓いも新た
慈愛の花を 心にかざし
看護の道を 歩みゆく
流れ麗し 高梁に
尊き使命の 影うつし
明日には げたく 夢はるか
あゝこゝ倉敷に
緑の舊の 学舎たちぬ
英知あふれる 若人集い
栄えある伝統 誇りを胸に
看護の道を 歩みゆく

昭和六十一年一月二十六日制定